

唯一の真の神様についての基本的な事実

I. はじめに

今日は、神様について、いくつかの基本的な事実を見たいと思います。これらは、誰にとっても、生涯しょうがいの助けとなります。神様について基本的な事実を理解するのが早ければ早いほど、人生えきの益となります。ですから、若い人がこれらの真実を知ることとはとても大切です。

II. 唯一の真の神様についての基本的な事実

A. 神様がおられること

創世記 1 : 1 で、神様はご自分の存在を証明することに時間を割いていません。その理由は、神様が人間に与えて下さった論理的思考力ろんりてきしこうりよくや良心りょうしんをもちければ、神様の存在が明らかなように、神様が備えられたからです。

詩編 19 : 1 - 4

神様は霊ですから、目で見ることができません。神様は被造物ひぞうぶつやご自身の働きを通して、ご自身の存在しやうめいを証明します。

イザヤ 44 : 6、8

ただお一人であるこの神様には、競争相手きやうそうあいてはいません。

聖書は、他の霊が存在し、ある人々はそれらを「神」として拝むと言っていますが、それらは神様の被造物です。

適用：私達は人生で決して一人ではありません。試練の中にも、愛して下さる神様が近くにおられるのです。

B. 神様は全能であること

創世記 1 章は、神様が持つ巨大な力を示しています。それは、天地創造を通して人間に示されました。(神様は太陽、月、星、地球を創造されました)

子供達に、神様より力のあるお方はいないことを教えて下さい。

黙示 19 : 6

子供達に、神様にはできないことがないことを教えて下さい。

エレミヤ 32 : 17、27

エレミヤ 32 章の背景：エルサレムは敵に包囲され、エレミヤの叔父さんはエレミヤに自分の土地を売りたいと言いました。敵に攻め取られることがわかっていながらもかかわらず、エレミヤはその土地を買い取りました。

適用：神様にできないことがないので、私達がこの地上で経験することで、神様が助けられない状況はありません。

この基本を知るとは、人生の試練や問題に直面した時に、あなたに平安を与えます。

C. 神様は全知であること

これは、神様から隠れているものは何もないことを意味します。神様はあなたが神様に話す前に、あなたの問題をご存じです。神様はあなたの心配や気にしていることをご存じです。

(1 歴代誌 28 : 9)

神様は、あなたと私の思いをご存じです。(子供達は、神様は彼らが考えることすべてをご存じであることを知る必要があります。)

適用：神様が全知であられるということは、神様の知識は完全だということです。つまり、神様はあなたと私についての完全な知識を持っておられ、私達の状況を ご存じです。

(ヨブ記 23 : 10)

適用：神様は将来について完全な知識をお持ちです。つまり、神様は、あなたの人生を、将来を見据えて導くことができます。

19節で、試練を通して神様が私達の汚れを取り除くことに注目して下さい。

(金や銀を洗練するのと同じです)

試練について覚えておくべきこと：

1. 試練は、私達を傷つけるためのものではありません。(ある試練によつて痛みを経験するかもしれませんが) つまり、試練を通して、痛みよりも、もっと重要な何かが、もたらされるということです。
2. 試練には、終わりがあります。
3. 試練は、あなたが神様に認められるように成長させます。

(詩編94：11)

(1ヨハネ3：20)

D. 神様は偏在する(神様のご臨在はすべてを覆うこと)

(詩編139：7-10)

あなたがどこにいても、神様はそこにいらっしゃいます。実際、神様は全ての場所に同時に存在します。

一つ重要なことは、神様はご自身の創造物の一部ではないということです。

これは、汎神論(多神教：神は宇宙と一致し、又、宇宙は神の現れである)

といます。神様は、宇宙ではありません。

(ヨブ記 26 : 6)

神様は全てのものをお造りになりました。そこには地獄も含まれます。

(マタイ 25 : 41)

聖書は、余り詳しいことを書いていませんが、神様が地獄も支配しておられます。実際、地獄にはサタンと悪霊達が行くことになるので、そこには神様の力強い存在があります。

適用 : 神様の偏在は、私達が神様から隠れることができないことをいつも思い出させるべきです。私達が良い事をしている時も悪い事をしている時も、神様がおられます。(悪い事をしている時に親から隠れようとする子供と同じです) 反対に、私達はどこにも行かなくても、神様に頼ることができます。

E. 神様が全てを支配していらっしゃる

神様の許可なしに起こることは、何もありません。

神様が全てを支配しておられると言う時、神様が全てを最終的に支配しておられるという意味です。神様は、ある出来事を自ら引き起こし、また、ある出来事が起こることを許可します。

(箴言 16 : 33)

サタンの行動さえも、神様によって制限せいげんされています。

(ヨブ記 1 : 8 - 12)

時々、神様はご自分の目的もくてき たっせいを達成するために悲劇ひげきが起こることを許ゆるします。
また、ある時は、悪い事をした時の結果を教えるために、そして、神様は悪から善ぜんをもたらすことができることを教えるために、邪悪じゃあくなことが起こることを許します。

神様は人が自由意志じゆういしによって行動こうどうすることを許しています。それは悪人あくにんも含みます。けれども、神様の無限むげんの知恵ちえによって、悪あくから善ぜんをもたらし、ご自分の目的もくてき たっせいを達成するのです。

(イザヤ 14 : 24)

(イザヤ 46 : 9 - 10)

私達は、自分が知らない人を自然しぜんに信用しんようするのでしょうか？ しないでしょう。神様も同じです。私達が神様のことを知れば知るほど、自分の人生で神様をもっと信頼しんらいすることができるようになります。私達が毎日神様と共に歩あゆむ時、神様が最終さいしゅう的に全てすべを支配しはいしていることがわかるようになってきます。(何かできごとの出来事おを起こすこと、時には、何かおが起こることを許ゆるすこと)

適用: 私達の人生に出て来る全てのことは、悪いように見えることも含めて、
全て私達の人生の益となるように神様が用いるのです。

F. 神様は、どんな悲劇に思えることについても、よいことをもたらして下さるお方であること

これは、ほとんどの私達には理解するのが難しいですが、本当のことです。

(ローマ 8 : 28)

神様は私達の試練や苦しみから、善をもたらすことができます。それは、私達に最初、見えないことが多いです。

(詩編 119 : 67)

(詩編 119 : 71)

神様はサタンが悪をたくらんだことから善をもたらすことができるのです。

(ヨブ記 42 : 12)

神様は、試練が私達の人生に入ることを許します。そこには理由があります。

(2 コリント 1 : 3-4)

神様は、私達が他人の人生の益となるようにデザインなさいました。これは、

神様が私達の人生に試練や困難をもたらす時に達成します。私達が得る経験

は、苦しみの中にいる他人^{たにん はげ}を励ます助けとなります。

G. 私達の罪のために、神の一人子^{じゅうじか}を十字架につけた時、神様はご自分

の私達に対する愛^{しょうめい}を証明して下さったこと

(ヨハネ 3 : 16)

(ローマ 5 : 8)

十字架^{じゅうじか}でのイエス様の死は、イエス様が私達を愛して下さったことの証^{あかし}です。

実際^{じっさい}、イエス様はご自分の敵^{てき}のためにさえも死んで下さったのです。

(ローマ 5 : 10)

私達は罪があるので、神様の敵^{てき}です。けれども、イエス様の十字架^{じゅうじか}の死は、

私達が神様と和解^{わかい}して、神さまの友^{とも}となることを可能^{かのう}にしました。

(1 ヨハネ 4 : 10)

(1 ヨハネ 4 : 19)

人は、神様が私のことを気にかけていると、どうやって知ることができるでしょうか?と聞くかもしれません。神様が人間となって、あなたと私の罪の

罰^{ばつ}を代わりに受けて下さったことを考えて下さい。

(1 テモテ 3 : 16)

神様は罪を嫌います。そして、全ての罪人が悔い改めることを願っておられます。

H. 神様は不変であること

神様は完全なお方なので、変わる必要がありません。

(マラキ 3 : 6)

1 神様は善であられるので、すべての状況において完全に信頼することができます。

(詩編 18 : 30)

一般に言えば、私達は目に見えない神様よりも自分達を信頼したいものです。

けれども、事実なのは、神様の道は完全だということです。私達が自分の人生

を神様に委ね始めると、神様に対する信仰を働かせ始めます。

(箴言 3 : 5 - 6)

V. 結論

神様がイエス・キリストを通して私達に見せて下さった愛よりも大きな愛は、ありません。(ヨハネ 15 : 13)

神様が天地創造と命を与えて下さることを通して私達に見せて下さった力よりも大きな力はありません。(ヨハネ 1 : 4、ヨハネ 14 : 6)

神さまが悔い改める^{すべ}全ての人に与えられる赦し^{ゆる}を通して私達に見せて下さった^{とお}

恵み^{めぐ}よりも大きな恵み^{めぐ}はありません。(1ヨハネ1:9)

罪のない神様が提^{ていきょう}供して下さる信^{しんらい}頼よりも大きな信^{しんらい}頼はありません。

(箴言3:5-6)